

2019年6月、7月

ABK日本語教育勉強会

現役の教師（および教師を目指す人）が、互いに学び合う勉強会です。

6月、7月は3回、リクエストの多かった「読解」と『TRY! N3』、

そして「漢字学習の教室活動」です。

6月22日（土）

改めて考えてみよう「読解」

— 「読む力」を伸ばす授業とは —

「読解」の授業をしているけれど、私の授業で、学習者は何がどれだけ伸びているのか？
「読む力」について、そしてそれを伸ばす授業について、一緒に考えてみましょう。

2019年6月22日（土） 9時30分～11時30分（情報交流会：～12時30分 自由参加）
講師：亀山 稔史（ABK学館日本語学校）

7月6日（土）

『TRY!』を知る

— 『TRY! N3』の活用法 —

監修者として全シリーズの制作をリードした町田先生から直接、シリーズについてのお話と、今回は特に『N3』について、活用法をご紹介します。

2019年7月6日（土） 9時30分～11時30分（情報交流会：～12時30分 自由参加）
講師：町田恵子先生
元アジア学生文化協会日本語コース 副校長・教務主任

『TRY!』シリーズ（アスク出版：監修）

『大地』シリーズ（スリーエーネットワーク：共著）などを出版

7月13日（土）

漢字学習の教室活動

— 「使いながら覚える」を目指して—

濱川先生から、なぜ漢字学習に教室活動を取り入れるのかお話しいただいた上で、「使いながら覚える」とはどういうことか、具体的な教室活動を例にしてご説明いただきます。その後、グループごとに異なる教室活動をお渡しし、各グループで修正したり、作り直したりするというワークショップの形式で行います。意見を出し合う過程からもたくさんの気づきが得られると思います。

なお、ワークショップで意見を出し合ったグループの皆さんは、濱川先生の執筆中の漢字学習活動のご本に、協力者としてお名前が掲載される予定です。（出した意見が反映されたかどうかは関係ありません。また、希望なさらない方のお名前は掲載されません。）

この回のみ午後です。ご注意ください

2019年7月13日（土）13時30分～15時30分（情報交流会：～16時30分 自由参加）

講師：濱川祐紀代先生

目白大学外国語学部日本語・日本語教育学科准教授

『日本語教師のための実践・漢字指導』（くろしお出版：編著）、

『文字・語彙を教える』（ひつじ書房：共著）などを出版

2004年にJSL漢字学習研究会（<http://jssl-kanji.com/>）を立ち上げ、代表を務める

【各回共通】

情報交流会：終了後に1時間程度、参加者と講師、参加者同士で自由に懇談できます。

会場：アジア文化会館（文京区本駒込2-12-13）

交通：都営地下鉄三田線千石駅A1出口3分、JR巣鴨駅、駒込駅15分

募集人数：各回40名程度（先着順）

参加費：各回 1,000 円

*事情により、テーマ、講師を変更する場合があります。

お申込み方法：

メールの場合、件名「勉強会 申込み」で、
info@abk.ac.jp

まで、お名前、ご希望の回、連絡先、日本語教授の有無・年数、
勉強会に期待すること、等をお送りください。

どこでこの勉強会を知ったかも書き添えていただけるとありがたいです。

FAX（03-6912-0757）でもお申込みいただけます。

受け付けできた場合も、定員に達した場合も、数日以内にご連絡をします。

1週間たっても連絡がない場合は、確認の連絡をお願いします。

お問い合わせ：

メール info@abk.ac.jp 件名「勉強会 問い合わせ」

電話03-6912-0756 担当：亀山（授業中の場合があります）